

清友

No.108

2018年8月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



ハクサンチドリ
(八方池にて)

学習交流会

- 開催日 **9月14日(金)**
午後1時15分開会
- 会場 清掃会館地下ホール
- テーマ 安倍政治を終わらせるために
なにをすべきか(仮題)
講師：勝島一博さん
(平和フォーラム事務局長)
※学習会終了後、交流会

STOP! 安倍政治! 9.14 学習交流会

民主主義をないがしろにし、
戦争のできる国へ突き進む
安倍政治を終わらせよう!



美ら海壊すな! 土砂で埋めるな! 5.26 国会包囲



安倍9条改憲NO! 安倍内閣退陣 4.19 国会前行動

■安倍の悪らつな手口

安倍政権の手口は「選挙前の猫なで声」と、何かをやっているかのように見せかける「キャンペーン」が特徴です。選挙前は国民受けだけを狙い、選挙が終わると悪法の強行採決に次ぐ強行採決。一方のキャンペーンは、「アベノミクス」、「一億総活躍社会」、「女性が輝く社会」、はては「革命」を連発。しかし、何一つ成果を上げていません。目くらましだから中身はないのです。それにしても、7月20日に閉幕した通常国会はひどいも

のでした。国会をないがしろにする安倍政権の暴走が止まりませんでした。

■安倍政治に終わりを

第二次安倍政権の5年7月。特定秘密保護法、戦争法、共謀罪法と戦争のできる国へ向けてひた走っています。

金持ち優遇の経済政策で実質賃金は低下、貧困と差別が拡大。外交もアメリカの言いなり。こんな政権は一日も早く退陣してもらう必要があります。9月14日の学習会で、安倍政治を終わらせるために、みんなで考えてみましょう。

■ 専門部の役割分担

組織共闘部	組織共闘部強化及び共闘に関わる業務 ① 会員拡大対策 ② 各種行動配置の判断と引率 ③ 行事企画・運営 ＊学習交流会 ＊新春の集い ＊定期総会
文化厚生部	会員及び家族の親睦と友好、健康保持に関わる業務 ① レク企画・運営 ＊お花見ウォーキング ＊演芸を楽しむ会 ＊秋のフィールドワーク ② 旅行会企画・運営 ③ 自治退「安心総合共済」、その他共済関連業務

■ 専門部配置

	幹 事	担当三役
組織共闘部	岡澤、押田、佐藤	庄司、戸枝
文化厚生部	渡辺、岩淵、山岸、箱田、篠田	丹野、柳

第1回 幹事会

① 退職者会機関運営の役割分担、
 ② 参議院候補者の推薦、
 ③ 来年3月までの会の主な行事日程を確認

7月17日に定期総会後初めての幹事会と専門部会を開き、機関運営の役割分担を決め、参議院選挙候補者の推薦、来年3月までの主な行事日程を確認しました。

上部団体や事務局・専門部運営の役割分担を確認
 (1) 上部団体役員・幹事
 現在の役員・幹事が引続き担うことにしました。
 ＊自治体退職者会東京都本部

幹 事 柳副会長

＊東京都職員退職者連合会

会計監査 丹野副会長

幹 事 庄司会長

(2) 企画会議構成員

企画会議は、会の行事のお膳立てを検討する場です。

定期総会前と同じメンバー（庄司会長、戸枝事務局長、箱田幹事）で引続き対応することになりました。

(3) 専門部の役割分担と幹事配置は、別記のとおりです。

来年の参院選へ

岸まきこさん推薦を決定

来年は参議院選挙の年です。自治労組織内候補として、岸まきこさんが相原久美子さんの後継に決まりました。東京清掃退職者会として、自治退都本部方針を踏まえ、推薦することにしました。

今後の取組みは、東京清掃や自治退都本部の決定を踏まえて行うこととなります。

9月から来年3月までの

主な行事日程を確認

9月から3月までの主な行事日程を決めました。9月14日の学習会を除く案内は3面記載の通りです。

熱中症に注意を

今夏の暑さは危険水域です。家の中でも熱中症の危険。熱中症予防のための脱水症状サインを紹介しします。

●「べた」 ↓ 汗は

かいていないようでもべたべたした感じがあれば危険。

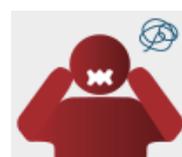
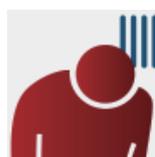
●「だる」 ↓ なんとなく元気がない、食欲減退しているときも危険。

●「ふら」 ↓ なかなか汗がとまらない、立ち上がる時、いつもよりふらふらするようなら、熱中症。

●「いた」 ↓ さまざまなところでおむら返りがおきたり、顔が熱っぽいのは熱中症。医者にかかりましょう。

自分でできる早期診断

手の甲をつまみあげた後が戻らず「富士山」ができるようなら、脱水症を疑いましょう。



来年3月までの主な行事案内

1月19日(土) 新春の集い

- ▼開催日 1月19日(土)
- ▼場所 飯田橋「楼蘭」
*昨年と同じ中国料理店
- ▼参加費 3千円の予定
*昨年同様のパフォーマンス予定
- ▼募集 12月に案内送付の予定

2月7日(木) 演芸を楽しむ会

- ▼開催日 2月7日(木)
- ▼演目 国立演芸場2月上席
*出演者は1月初めに決まる
- ▼参加費 500円
*65歳未満1,000円
- ▼募集 1月に案内送付の予定

3月上旬から 「終活」テーマに 連続講座も視野

- ▽開催日 3月上旬から
- ▽テーマ 「終活」シリーズ
 - ①エンディングノート
 - ②相続など法律関係
 - ③葬式・お墓事情
 - ④年金等死別後の遺族の生活
- ▽実施方法 上記4テーマを2~4回に分けて実施。連続講座もイメージ。
- ▽スケジュール 9月幹事会または11月幹事会で実施案決定(募集は2月以降)

10月16日(火) 秋のフィールドワーク 「東京大空襲と墨田の歴史をたどる」

- 開催日 10月16日(火)
- 集合 10時・東武浅草駅前
- テーマ 東京大空襲跡と墨田の歴史探訪
- コース ①「すみだ郷土文化資料館」で「東京空襲の体験画展」と墨田の歴史展示を見学
②昼食後、向島界隈散策
※詳細は検討中
- 参加費 未定(昼食場所による)
- 募集 9月に案内送付

11月11日~12日 「ニュー・グリーンピア津南」 一泊でのんびり

- 宿泊 ニュー・グリーンピア津南
- 主な行程
 - 1日目=新宿集合8時15分・8時30分発
津南着12時30分
お昼は各自、温泉利用は自由。
夜は個室でカラオケ付、飲放題。
 - 2日目=午前中、秋山郷散策ツアー。
ホテルで昼食。18時頃新宿着。
- 参加費 1万6千円(2日目の昼食付)
二人で個室は2千円×2プラス。
- 留意点 バスは他の一般客と一緒に。
- 募集 9月に案内送付



退部会 自治本都学

社会保障制度の現状と展望 (持続可能な社会保障維持のために)



講師の川端さん
(今回の写真ではありません)

6月7日～8日、箱根路開雲で自治体退職者会東京都本部学習会が開かれ、柳副会長が参加しました。学習会の内容は「社会保障制度の現状と展望」、講師は川端自治退事務局長でした。講義内容は多岐に亘りますが、特に強調された点を整理しました。

後期高齢者医療2割負担

後期高齢者数や医療費が毎年増加し、現役世代の保険料や税負担が重くなっており、世代間の公平性と持続可能性確保が必要と、75歳以上の後期高齢者の自己負担を2割にする考え方が検討されている。

70歳～74歳は段階的に2割負担を実施しているが、75歳到達後も2割負担のままとする方法で、「現役は3割負担。後期高齢者の自己負担を2割にしても問題ない。」という論。「とんでもない」。75歳超の

医療費は5倍になる。高齢1割と現役3割の実質負担比較では高齢者は5/3倍。2割負担なら10/3倍に、医者にかかれぬ高齢者が増える。安易な負担増は認められない。

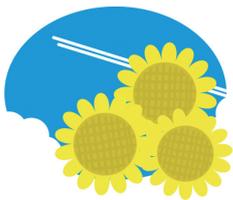
介護保険を2割負担に

介護保険の利用者負担を2割とする案が検討されている。「医療は3割負担。介護を2割にしても問題ない。」という論。「とんでもない」。医療は基

本的に短期の対応が中心だが、介護は長期にわたるケアになるため、負担の度合いが違ふ。現役並み所得者の負担2割を、検証せず3割負担を導入したところの方が問題だ。

医療・介護負担に資産勘案

医療・介護の自己負担能力の判定は、フローである「所得」



によっているが、ストックで ある「資産」を判定基礎に加える案が検討されている。

「とんでもない」。不労所得の代表例「株式譲渡益課税」は一律20%の分離課税で高額所得者優遇税制だ。本来、総合課税にすべき。これに手をつけず資産を狙うのは許せない。マイナンバーでのぞける預貯金以外の貴金属・美術品等の資産を対象外にするなら、高額資産家優遇制度になる。

医療保険給付率の自動調整

経済成長や人口動態を踏まえ、支え手の負担能力を超えような医療費の増加があった場合、一定のルールに基づき給付率を自動的に調整する仕組みを人口減少が本格化する前に導入すべきという考え方が検討されている。要するに「年金のマクロ経済スライド」的方式を医療に導入しよ

うという考え方。「とんでもない」。医療保険の負担率は長期安定が必要。毎年負担率が変わるような制度にすべきではないし、3割負担が保険制度として限度だ。

年金支給開始年齢引上げ

財務省は相変わらず「年金支給開始年齢引上げ」を画策している。現受給者は逃げ切り、将来世代の負担増になる。

検討すべきは、高齢期就労の増に対応する「受給繰り下げを75歳まで拡大可能」とすること。年金財政にも個人的にも年金増の両どく。

子育ての財源をどう捻出

社会保障のレベル低下を防ぐ手段は、雇用と子育ての充実。子育て支援は焦眉の課題。財源は税が望ましいが、急な増税は困難。退職者連合は、「医療・介護・年金保険の制度存続」の考え方に着目し「各保険料から子育て基金」を負担する考え方を検討素材として提起した。



東京高齢者・退職者連合学習会

立憲民主党・福山幹事長の講演会

6月14日、田町交通ビルで東京高齢者・退職者連合の学習会が開催されました。「当面の政治課題」と題する立憲民主党の講演会で、庄司会長と柳副会長が参加しました。

枝野代表の講演が予定されていましたが、衆院の情勢が緊迫する中、急遽、福山幹事長（参議院議員）に交代し講演していただきました。以下、福山幹事長の講演内容です。

小池氏にかき回され

福山幹事長は京都出身、25年前、失業保険をもらいながら街頭に立ち、98年の参院選で初当選し、現在に至った。民主党が長くやってこられたのは、働く仲間がいたからだ。

昨年の衆院選前、前原代表が「希望の党で」と提案。直後に小池氏の「排除発言」があり、安保法制が踏み絵にされ、枝野氏が決意し立憲民主党を結成。北澤元防衛相の「永田町には一生の友人もいなければ

一生の敵もない」という言葉が判断の支えになった。

まっとうな政治を

立憲民主党結成のキーワードは「まっとうな政治」。衆院選の結果、希望235、立憲は78立候補で55当選、比例で1千万票を得て野党第一党に。安倍政権に対する不信・怒りの受け皿に期待されたのだと思う。今回の選挙はSNSが大きく動かした。立憲を多くの人が広めてくれた。

安易な連合を求めない

森友・加計疑惑で詰んだ状態だが、安倍は他人のせいにして乗り切っている。

「国民」等との統合の話もあるが、安易な連合は好ましくない。「希望」の二の舞になる。野党の共闘・協力をしっかりやり安倍政治を終わらせたい。(柳)



酷暑の中、「宇宙物理学部」創部イベント
「宇宙ミュージアムTeNQ」見学

酷暑の7月20日、「宇宙物理学部」創部記念イベント。「宇宙ミュージアムTeNQ」を見学しました。

組合本部のすぐ近く東京ドームシティ黄色いビルの中にあるミュージアムは、平日の割には見学者が多く、親子連れ、カップルなどが見学していました。展示品は大した内容ではなく一般的な宇宙開発の歴史や、星座の模型とかでしたが、若い世代は宇宙に関心があるんだということがわかりました。老人グループ



は我々だけでした。高齢者ももっと関心を高めたほうが良いのではないかと感じました。

見学を終え、酒が入り大いに盛り上がった反省会で、①2〜3月に1回程度イベントを企画。例として、科学博物館見学と大江戸温泉。JAXA施設見学会。三鷹天文台見学と三鷹界隈の探索。長野県へ天空観察一泊旅行。②機関紙を発行、飯田橋博士(岡沢)の下、科学的視点で見た事象を論文化することなどを確認して散会しました。(箱田)



延長国会でやったことは、過労死とギャンブル依存症を増やし、党利党略で参院定数法を改悪

こんな政権を許していいのにか

通常国会閉幕前日の7月19日、国会正門前で開かれた「安倍政権の即刻退陣を要求する大行動」に約9千人弱が結集、安倍政権への抑えきれない怒りを爆発させました。

32日間延長した国会で、安倍政権が行ったことは、経団連の要望に応じた残業代ゼロ法案・高度プロフェッショナル制度、ギャンブル依存症を増やすカジノ法、自民党のための合区救済策の参議院定数改悪法等の悪法を強行採決したことでした。いずれも国民の多数が反対もしくは疑問を示していたものです。

国会審議は、森友・加計疑惑や一連の不祥事同様、提示データはデタラメ、嘘をついて説明責任を果たさず、国民に真実を語らない挙げ句は強行採決。まさに国会を軽視し、民主主義を否定する暴挙です。

その上、西日本豪雨災害中に「宴会」を開いていたこと

に対する反省すらありません。この日の集会で発言した野党六会派と各運動分野の代表は、「こんな政権を許していいののか」と批判しました。しかし、残念ながら、安倍政権の支持率は回復傾向にあります。私たちの闘いが不足しているからでしょう。地道な取組みの継続が肝要です。



8月の行事・行動カレンダー

- 埋めるな！辺野古～沖縄県民大会に呼応する8.11 首都圏大行動

<日 時> 8月11日(土)
11時30分集合
12時30分デモ出発
<場 所> 東池袋中央公園
(サンシャイン60の隣り)

- 戦争犠牲者追悼・平和を誓う集会

<日 時> 8月15日(水) 11時50分
<場 所> 千鳥ヶ淵戦没者墓地

- 第53回市民文化フォーラム8・15集会

<日 時> 8月15日(水) 13時30分
<場 所> 日本教育会館8階第1会議室
<テーマ> 「8・15」の精神 etc.
<参加費> 1,000円(参加費各自負担)

- 安倍9条改憲 NO！安倍内閣退陣！8・19 国会議員会館前行動

<日 時> 8月19日(日) 16時00分
<場 所> 衆院議員第二会館前歩道

安倍政権は、米軍新基地建設のため、8月に辺野古の海へ土砂投入を強行しようとしています。辺野古・大浦湾は貴重な海洋生物の宝庫であるだけでなく、海底は軟弱地盤、活断層の存在も明らかにされました。アメリカ本土なら基地を建設できない場所です。沖縄では、8月11日に大規模な県民大会が計画され、首都圏でも呼応したアクションが行われます。猛暑の中の行動になりますので、無理のない範囲で、応援しましょう。